



2026年5月14日

各 位

会社名 株式会社シャルレ
代表者名 代表取締役社長 林 勝哉
(コード番号 9885 東証スタンダード市場)
問合せ先責任者 人事部長 中石 真由美
(TEL 078-302-7353)

取締役候補者に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年6月23日開催予定の第51回定時株主総会に付議する「取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者」を下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者

氏 名	現役職名	新任・再任
はやし かつ や 林 勝 哉	代表取締役社長	再 任
せんぼんまつ しげ お 千本松 重 雄	取締役	再 任
はま の まさ し 濱 野 正 治	取締役	再 任
あり ち くに ひこ 有 地 邦 彦	顧問	新 任

2. 退任予定取締役（監査等委員である取締役を除く。）

高畑 則雄、石岡 弘幸

(注) 2026年6月23日開催予定の第51回定時株主総会の終結の時をもって、任期満了により退任予定です。

【新任 取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者の略歴】

氏 名 (生年月日)	略 歴
有地 邦彦 (1965年2月11日)	1987年4月 大和紡績株式会社（現ダイワボウホールディングス株式会社）入社
	2007年4月 ダイワボウノイ株式会社 衣料販売部長
	2010年6月 同社 取締役
	2011年6月 同社 常務取締役（2016年6月退任）
	2016年6月 ダイワボウホールディングス株式会社 経営企画室長
	2017年6月 同社 執行役員 兼 経営企画室長
	2018年6月 同社 取締役常務執行役員
	2020年4月 同社 代表取締役 専務取締役
	2021年4月 大和紡績株式会社 代表取締役社長
	2025年6月 同社 会長（2026年6月30日退任予定）
	2026年4月 当社 顧問（現任）
	現在に至る
所有株式数	3,000株（2026年3月31日現在）

以 上

【ご参考】

1. 取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由

(1) 林 勝哉（はやし かつや）

林勝哉氏は、2025年6月に代表取締役社長に再任された後、これまでの経営者としての経験と見識を活かし、当社グループの基本戦略に基づき、シャルレ事業の業績回復を軸とした事業構造改革、グループシナジーを活かした新規事業による多角化や、改革推進に必要なグループ機能強化・補完に取り組み、当社グループの企業価値向上に資する適切な役割を果たしてまいりました。また、当社グループが掲げる2035年3月期をゴールとした長期ビジョンである「Charle Group Vision 2035」の実現に向けて、既存事業の延長線にとどまらない強いリーダーシップを発揮しております。

さらに、当社グループのコーポレート・ガバナンスのより一層の向上を図るべく、取締役会においては、議長として、社内と社外の別を問わず取締役による活発な議論がなされるよう会議を適切に運営し、取締役会による経営に対する監督の実効性を高めております。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画（グループ経営戦略基本方針）を推進するために、力強いリーダーシップを発揮することができる適切な人材であることから、取締役候補者いたしました。

(2) 千本松 重雄（せんぼんまつ しげお）

千本松重雄氏は、2025年6月に取締役に再任された後、事業構造改革の推進を図るために、経理、情報システムおよび新規事業部門を管掌し、スノーウェアを中心とする各種スポーツウェアの企画・製造・販売を手掛けるオンヨネ株式会社のグループ化に尽力するなど、キャピタルアロケーション方針に基づいた資本コスト経営の推進、新規事業開発、子会社成長支援、海外事業の展開に取り組んでまいりました。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画（グループ経営戦略基本方針）を推進するために、ビジネスモデルの転換に向けた基盤構築やDX化の推進、新規事業の探索・開発、海外への販路拡大に向けた施策の強化等にご貢献できる適切な人材であることから、取締役候補者いたしました。

(3) 濱野 正治（はまの まさじ）

濱野正治氏は、2025年6月に取締役に再任された後、事業構造改革の推進を図るために、人事、総務および法務部門を管掌し、組織風土改革、働き方改革、人材開発等の推進による従業員エンゲージメントの向上や、アクティビティ・ベースド・ワーキング（ABW）の推進、資産の有効活用に加え、女性の活躍推進を含めた社内の多様性確保や当社グループにおけるコンプライアンス体制の強化にも取り組んでまいりました。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画（グループ経営戦略基本方針）を推進するために、人的資本経営の実践を通じた人材の育成や従業員エンゲージメントの向上等に貢献できる適切な人材であることから、取締役候補者いたしました。

(4) 有地 邦彦（ありち くにひこ）

有地邦彦氏は、繊維業界において長年にわたり経営に携わり、上場持株会社の経営企画室長、執行役員を経て、同社代表取締役を務めるなど、企業経営全般に関する豊富な経験と高い見識を有しております。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けた中期経営計画（グループ経営戦略基本方針）を推進するために、繊維製品を含むものづくり分野における事業構造改革や体制変革、コスト構造の改善にご貢献できる適切な人材であることから、取締役候補者いたしました。

以上